



「育成の夏」Yosakoiツアー祭ひのきしん



第527号
 発行所
 天理教北海道教務支庁
 札幌市中央区南8条西11丁目
 電話011(561)-1148
 F A X 011(561)-1190
 E-mail:kyouku-h@vega.ocn.ne.jp
 印刷
 三浦印刷株式会社

YOSAKOIツアー祭ひのきしん 教化育成部

去る6月11・12日、教化育成部は今年初の行事となるYOSAKOIツアー祭ひのきしんを開催した。晴天の中、今年も例年と同様に会場のゴミ拾いをさせて頂いた。

教区青年会やしらくき会も裏方として協力し、学生会からは泊りがけで約40名の会員が参加した。2日間合わせて153名(延べ人数)の御守護を頂いた。

以下、学生会報告記事

2日とも会場の清掃ひのきしんに出て、班ごとにゴミ拾いをさせて頂きました。また、1日目の夜はゲームをしたり、夜食を食べながら楽しく仲を深める事が出来ました。

網走や北見など遠方からの参加もありたくさん仲間とひのきしんができてとても有難かったです。参加者からは「やりがいがあった楽しかった」「沢山の人があってありがとうへお疲れ様」と言ってもらえて嬉しかったです」といった声があり勇んだ気持ちを感じてもらえる行事でした。

(委員長 井谷)

第28回
女子青年大会
 日々に親神様 教祖に心をつなぎ
 ご恩報じのできる女子青年に育ちましょう

8.28 立教179年 日曜日
 12.18 日曜日
 ※会場にて開催!

北海道教区
女子青年大会 会場日程

教務支庁 9月4日(日)10時~	網走大教会 9月18日(日)12時~
函館(松風分) 10月30日(日)10時~	夕張大教会 10月30日(日)10時~
雨龍大教会 11月5日(土)12時~	教務支庁 12月3日(土)10時~

道外在住の女子青年さんには、教会から最寄りの会場・日時をお知らせしましょう。

※全国の会場一覧はインターネットで検索出来ます。
<http://fujinkai.tenrikyo.or.jp>

天理教を紹介します  **天理教基礎講座** TENRIKYO BASICS COURSE どなたでもお聞きいただけます

天理教基礎講座は天理教の紹介とともに、その教えを通して人間本来の幸せな生き方を考える講座です。

《北海道会場の御案内》

7月9日(土) 13時30分	教務支庁
8月9日(火) 13時30分	教務支庁
10月1日(土) 13時30分	天龍支部
10月10日(月・祝) 13時30分	教務支庁

…受講者の声…
 陽気ぐらしの実践のやり方を具体的に聞いたのでよかったです。実行していきたいと思います。
 (50代 男性)

「自立準備ホーム」の現状と 更正・社会復帰を考える ようぼく保護司研修会開催

福祉厚生部(部長・伊藤逸雄)は、5月30、31日の二日間、教務支庁で、北海道教区ようぼく保護司研修会を開催し、35名が参加した。

来賓として北海道保護司連合会長・全国保護司連盟副理事長の藤本昭雄氏、講師として札幌保護観察所統括保護観察官の遠藤裕一氏と天理教保護司連盟副委員長の中山順司氏を招いた。

地域の福祉活動の推進を目指し、開催され、今年度のテーマは「法務省、自立準備ホームの実際」であった。

教区長の挨拶に始まり、第一講では、保護観察官の遠藤裕一氏が、「北海道自立準備ホームの現状と問題点」について講演した。遠藤氏はまず保護観察の概要について触れ、更に、住居確保と定住支援について話した。満期釈放者が社会復帰する上で住居の確保は必要不可欠な要因で、住居が定まらない人の再犯率が高い現状をふまえて、更生保護施設、自立準備ホームの果たす役割について、分かりやすく解説した。同時に、日本全

国の教区内の自立準備ホームの名簿も配布された。

第二講では中山順司氏(東京、陸岸分教会長)が登場し、「現代の難渋たすけ ホームの実践報告」と題し、氏が自立準備ホームを委託された経緯から現在に至るまでの様々な経験を踏まえて、出所者に生活の基本的習慣を身に付けさせ、更に就労支援を行い更生と社会復帰を促すことの大切さについて語った。併せて、今年11月25日に開催される天理教保護司連盟六〇周年記念大会についても大勢の参加を促した。二日目は「土地と人とのなるほどの人を目指して」とのテーマの下、五つの班に分かれてグループワークを行い、ようぼく保護司を増やそうと呼びかけた。



支部長研修会

去る6月1日(水)教務支庁にて、支部長研修会が行われた。西垣教区長のもと2期目に入ったが、新支部長が10人いることから、支部長の任期満了新発足に際しての事務処理、支部分内の立場、支部長会議、事情運びと視察、礼遇及び災害対策、記念祭、支部長懇談会等について研修を行なった。



支部布教部長研修会

6月1日(水)美田布教部長以下7名の委員の新体制のもと、支部布教部長研修会が行われた。(参加者27名)
議題は、教祖130年祭後の活動



について布教の家、神名流し、ようきぐらし講座、ようぼく成人講座、ひのきしんデーの各報告、にをいがけデーの取り組みについて等。特に後継者の育成、ようぼく数の増加等活動のあり方について重要課題として、主旨説明があり意見交換を行なった。

- 常任委員
- 部長 美田伸一(宗谷・晃糸井)
- 次長 中村則之(富良野・幾寅)
- 次長 倉内章次(網走・天北)
- 委員 高橋義清(小樽・景勝園)
- 委員 廣田正人(天龍・北陽)
- 委員 中川俊章(南空・理の華)
- 委員 和田与志男(日高・平取)
- 委員 赤羽 誠(札幌東・養樹)

基礎講座

小樽会場・62名が受講(北海道4区選出の代議士も受講)



網走会場・62名が受講(北海道会場、累計8000人達成!)
御祝の花束贈呈)



Aさんは戦後浅い貧困期にとある田舎で少年時代を過ごした。Aさんの父親はAさんの幼少期に亡くなっていった。従って母親は大変苦勞して子供たちを育ててきた。今のように国の手当てはまったくない時代である。Aさんは中学を卒業すると高校へいけないので、親元を離れて都会へ出てある商店の住込み店員として働くようになった。

教理随想 (九)
幸福の条件

木岡 昭

Aさんは一ヶ月が過ぎて初めての給与を頂いた時、母親を喜ばせたい一心で、その一割を母のところへ送金したのであった。母親はAさんの心持ちに感涙して「これはAさんの名前です。神様にお供させて頂くと申したという。母親は熱心な信仰者であった。Aさんは、この母親の言動に感謝しいよいよ母親を尊敬するようになったのである。以後、月々の送金は欠かしたことはない。

時代は過ぎて、Aさんはある会社に転職しその会社で真面目に働いてその職をまっとうし、家庭では妻と子供、そして母親と共に心から打ちつけて幸せに暮らしてきた。その生活は経済的

には精一パイであるが満足しあがりがない人生だと喜んでくれたのである。

そのAさんが久しぶりの同窓会で田舎に帰ったときのことである。その同級生の中に裕福に育ち立派な会社に入って出世した人がいた。ところがその彼が「今の私は会社でも不平があり、家庭でも面白くなく暗い日々を送っている」と胸の内を

あかしてくれた。Aさんはお金もあつて立場がよくても喜べない人もあるのだなあと思つた。そして自分自身をふり返つてみた。「自分は

らい思いや苦勞をしたお陰で人の痛みを感じる人に育てられてきた。それで今日少しでも人の役に立てればという心がうまれたのかもしれない。そして今、その心が倍返して自分の喜びとして返ってきている」と。

私は、Aさんは自分のために「している心」だけではなく人のために「させて頂く心」も持ち合わせていると強く感じた。外に向かつて「させて頂く心」の持主は必ず我家でも希望にあふれた円満な家庭をつくられ

婦人会委員長講習会開催

― 勇み心をひとつに ―



5月31日(火) 教務支庁を会場として、全道の委員長が一堂に会し、「婦人会委員長講習

る。それはよい運命を構築する力があるからである。

幸福の条件とは、物や金、健康、安心、人に恵まれると答へが返るだろう。これは求めるばかりの心である。やはり大切な条件は、求められるものすべてを扱う自分の心のあり方を忘れてはなるまい。またどんなに求めても、病氣も災害も事故もこの世から消えることはない。そんな中では他人のために「させて頂く」ことはそれぞれ自分にとつても大切な事である。そこには自然と喜べる徳が備わってくるだろう。おみちは心だすけの信仰である。



習会」が開催された。午前11時より、婦人会本部委員、泉としえ先生(亀岡支部長)の御話を頂き、婦人会長様の思いを基に、特に活動方針を心においてつとめる事の大切さをお話しいただいた。又6月から9月まで実施される本会の巡回に一人でも大勢の参加をお促しくださった。全道から集まった365名の委員長たちは、ぢばの声を間近に拝聴し、勇み心をひとつにした。

ブロック別母親講座 開催のお知らせ

ブロック	開催日時	会場	講師	立場
A	8月29日12時～	グリンピア大沼	齊藤真善先生	東苗穂分教会長
B	8月31日13時～	教務支庁	和田与志男先生	平取分教会長
C	8月29日13時～	上川分教会	永関正元先生	砂川分教会長
D	8月31日11時～	網走エコセンター	山本亨子先生	教区婦人会主任
E	8月28日10時～	沼ノ端分教会	甲谷久先生	布教の家北海道寮長

※一人でも多くの方にお声をお掛け下さい。



「育成の夏」Yosakoiソーラン祭ひのきしん



第527号
発行所
天理教北海道教務支庁
札幌市中央区南8条西11丁目
電話011(561)-1148
FAX011(561)-1190
E-mail:kyouku-h@vega.ocn.ne.jp
印刷
三浦印刷株式会社

YOSAKOIソーラン祭ひのきしん
教化育成部

去る6月11・12日、教化育成部は今年最初の行事となるYOSAKOIソーラン祭ひのきしんを開催した。晴天の中、今年も例年と同様に会場のゴミ拾いをさせて頂いた。

教区青年会やしらくき会も裏方として協力し、学生会からは泊りがけて約40名の会員が参加した。2日間合わせて153名(延べ人数)の御守護を頂いた。

以下、学生会報告記事

2日とも会場の清掃ひのきしんに出て、班ごとにゴミ拾いをさせて頂きました。また、1日目の夜はゲームをしたり、夜食を食べながら楽しく仲を深める事が出来ました。

網走や北見など遠方からの参加もありたくさん仲間とひのきしんができてとても有難かったです。参加者からは「やりがいがあった楽しかった」「沢山の人があってありがとうへお疲れ様」と言ってもらえて嬉しかったです」といった声があり勇んだ気持ちを感じてもらえる行事でした。

(委員長 井谷)

第28回
女子青年大会
日々に親神様 教祖に心をつなぎ
ご恩報じのできる女子青年に育ちましょ

8.28 立教179年 日曜日
12.18 日曜日
各地域にて開催!

北海道教区 女子青年大会 会場日程

教務支庁 9月4日(日)10時~	網走大教会 9月18日(日)12時~
函館(松風分) 10月30日(日)10時~	夕張大教会 10月30日(日)10時~
雨龍大教会 11月5日(土)12時~	教務支庁 12月3日(土)10時~

道外在住の女子青年さんには、教会から最寄りの会場日時をお知らせしましょう。

※全国の会場一覧はインターネットで検索出来ます。
(<http://fujinkai.tenrikyo.or.jp>)

天理教を紹介します  **天理教基礎講座** TENRIKYO BASICS COURSE どなたでもお聞きいただけます

天理教基礎講座は天理教の紹介とともに、その教えを通して人間本来の幸せな生き方を考える講座です。

《北海道会場の御案内》

- 7月9日(土) 13時30分 教務支庁
- 8月9日(火) 13時30分 教務支庁
- 10月1日(土) 13時30分 天龍支部
- 10月10日(月・祝) 13時30分 教務支庁

…受講者の声…
陽気ぐらしの実践のやり方を具体的に聞いたのでよかったです。実行していきたいと思います。
(50代 男性)